

公表

## 事業所における自己評価総括表（児童発達支援）

○事業所名	良創夢発達支援ルームらいく宗像		
○保護者評価実施期間	令和7年2月15日		～ 令和7年3月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	39	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	令和7年2月15日		～ 令和7年3月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月31日		

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別療育で児童の特性に特化した療育を提供できている	家族や園と情報共有しながら、集団参加につながる療育を提供している	研修を充実させて専門性の高い療育を提供できるように努める

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎サービスを行っていない	配置人員数や業務効率化	各種業務の見直しや効率化を検討

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果（児童発達支援）

事業所名 良創発達支援ルームらいく宗像

公表日 令和7年4月1日

利用児童数 26

回収数 21

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	20	1			運動のお部屋がとても広く、思っきり体を動かせていると感じています。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	21				職員の方の数は適切だと思いますが、お名前とそれぞれの職員の方の役割やお持ちの資格等が分からないので、分かるようにしていただくと相談しやすいかと思います	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20	1				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20	1				
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	21					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	21				対象の子の好きな遊びに課題を絡めて作成していただけているので、本当に楽しそうに活動しています。	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	21					
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	21					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	21	1				
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	14	1	2	4		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21					
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	21					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	17	2		2		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	21				新しくできるようになったことや、最近のブーム、絵カードの使い方や本人の使っているときの様子を細かく教えていただけるので、家でも同じように使えるよう、準備等ができます。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	1		1		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20	1				
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	4	1	6	保護者同士の交流をしたくないです。兄弟同士の交流をわざわざ外で設ける必要はないと思っているので、現状に満足しています。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19			2	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17	1		3	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	21	1			
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16	1		4	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9	4		8	事業所内にて避難訓練を行い、内容については玄関に掲示しておりますが、周知方法を今後検討していきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	18	1		2	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16	2		3	該当の事案がないのでわかりません。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	21				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	21				
	29	事業所の支援に満足していますか。	20	1			

公表

## 事業所における自己評価結果（児童発達支援）

事業所名		良創夢発達支援ルームらいく宗像				公表日	令和7年4月1日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	1		必要が生じた際は速やかに改修を行います。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	1			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		待合室やロフト下、個室でのクールダウン場所になっていて良いとおもう		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6		ミーティングで共有できているのが良い		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	3			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	1	療育時間でも研修用の時間を調整してもらえているのが良い		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6				
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6				
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6				
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6				
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6				
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	4	2		集団場面が必要な場合は、他事業所等と連携を取りながら対応を行っていきます。	

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6			
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6			
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6			
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6			
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6			
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	1		
	28	(28～30は、センターのみ回答) <del>地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。</del>				
	29	<del>質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。</del>				
	30	<del>(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか。</del>				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	5	1		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	3	3		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6			
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2	積極的に保護者へ伝えることができていない。 チラシを活用していけるようにしたい		
保護者への	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6			
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6			
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6			
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	4		

説明等	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6			活動の様子など適切に使っているとおもう
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	5		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6			
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6			
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6			
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	3		個人ファイルを詳細まで確認できていなかった
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6			
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6			
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6			
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6			
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6				

公表	事業所における自己評価総括表（放課後等デイサービス）
----	----------------------------

<b>○事業所名</b>	良創夢発達支援ルームらいく宗像		
<b>○保護者評価実施期間</b>	令和7年2月15日		～ 令和7年3月15日
<b>○保護者評価有効回答数</b>	(対象者数)	39	(回答者数) 27
<b>○従業者評価実施期間</b>	令和7年2月15日		～ 令和7年3月15日
<b>○従業者評価有効回答数</b>	(対象者数)	7	(回答者数) 7
<b>○事業者向け自己評価表作成日</b>	令和7年3月31日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別療育で児童の特性に特化した療育を提供できている	家族や園と情報共有しながら、集団参加につながる療育を提供している	研修を充実させて専門性の高い療育を提供できるように努める

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎サービスを行っていない	配置人員数や業務効率化	各種業務の見直しや効率化を検討

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果（放課後等デイサービス）

事業所名 良創夢発達支援ルームらいく宗像

公表日 令和7年3月31日

利用児童数 39

回収数 27

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	25	1		1	怪我防止のクッションや、天井から吊るすブランコ等、工夫がされてるなど感じます。		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	27				充足していると感じます。		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	27						
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	26			1			
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	27						
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	24			3			
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	27						
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	26				1	なので、以前紙のアンケートにも来年度が集団が空く迄は、いさせて欲しいです。	終了後も引き続き相談のご対応をさせていただきます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	27						
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	26	1				その時々課題に取り組んでいただけました。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	9	3	11	4			
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	27						
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	27						
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	16	5	2	4		案内いただいて参加できました。貴重な時間でした。	
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	27					毎回補足、説明をしてくれています。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	25	1	0	1			
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	27						
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	2	11	6		きょうだいが居ないので。	
	19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	23				4	療育で？の事なのか、他の場がある？と言う事なのか、質問の意図が難しいです。	
20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	26				1			

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14	4	1	8		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25			2		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	3	2	8		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11	2	1	13		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21			6		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	19		1	7	療育で、怪我が今のところ無いのでわかりません。	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	27					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	24	1		2	卒業と言われましたが、まだ小集団が決まって無いので、継続出来ると思っていますので突然通えなくなった事に子どもは、正直納得言ってません。。毎度楽しみにしています！	終了後も引き続き相談のご対応をさせて頂きます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	26	1			親子共にお世話になりました！	

公表

事業所における自己評価結果（放課後等デイサービス）

事業所名		良創夢発達支援ルームらいく宗像					公表日	令和7年3月31日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7					
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7					
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7					
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7					
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7					
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	4				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	1	療育中でも研修がある時に調整してもらえ ため受けやすい			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7					
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7					
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7					
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7					
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7					
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7					
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7					
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7					
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	1				

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		ミーティングやそれ以外で共有ができています	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		ミーティングやそれ以外で共有ができています	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	7			
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	1		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7			
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	1	6		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	1		
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	2	積極的に行えていなかった	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	5	2		
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			

	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7		療育風景や活動風景をあげれていると思う	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	5		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	2		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7			
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7			

公表

## 事業所における自己評価総括表（保育所等訪問支援）

○事業所名	良創夢発達支援ルーム らいく宗像		
○保護者評価実施期間	令和7年2月15日		～ 令和7年3月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	令和7年2月15日		～ 令和7年3月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○訪問先施設評価実施期間	令和7年2月15日		～ 令和7年3月15日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 13
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専属スタッフが対応しているため、児童や訪問先施設と高い信頼関係が構築できている	訪問時以外も電話等でこまめに連絡を取り合い、児童に関する情報を共有できている	研修を充実させて専門性の高い療育を提供できるように努める

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	対応するスタッフが少ない	人員体制の見直しや、通所スタッフとの役割分担	各種業務の見直しや効率化を検討

公表

## 保護者からの事業所評価の集計結果（保育所等訪問支援）

事業所名 良創夢発達支援ルーム らいく宗像

公表日 令和7年3月31日

利用児童数 18件

回収数 9件

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	7			2	保育所等訪問利用の為わからない	
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	7	2			配慮いただいております	
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	9				わかりやすく説明くださいました	
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	9				子供の発達状況に応じた対応だと思います	
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	7	1		1		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9					
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	9					
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8				1	
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9					
保 護 者 へ の 説 明 等	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	9					
	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9					
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	8	1				
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	9					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	8				1	
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	8				1	
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9					
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	9						
21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	8				1		

	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	9				
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	6	1		2	
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9				
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	8			1	
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8			1	
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	9				
	28	事業所の支援に満足していますか。	9				

公表	訪問先施設からの事業所評価の集計結果（保育所等訪問支援）
----	------------------------------

事業所名	公表日
良創夢発達支援ルーム らいく宗像	令和7年3月31日
	訪問先数 <span style="margin-left: 100px;">13件</span> <span style="margin-left: 50px;">回収数</span> <span style="margin-left: 50px;">13件</span>

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	13			<p>いつも丁寧に話して下さって、明日から実践できそうなことがたくさんありました。</p> <p>保護者の思いも汲み取っていただいたうえで訪問をして下さり、学校にもそのことを的確にご説明くださるので、支援の方向性が定まり、大変ありがたく思っています。</p> <p>いつも優しく声をかけて下さってありがとうございました。支援員さんが来るといつも嬉しそうにしていました。</p> <p>実態に合わせて、様々なケースを予想してご助言頂きました。明確だった分、準備したり心がけたりできるものだったので取り組みやすかったですし、子どももわたしも変化が常にあつて前向きに向き合うことができました。</p> <p>子どもとの関わり方を具体的にアドバイスいただいで助かりました。</p> <p>体育や音楽の時間になかなか参加するのが難しかったけど、声掛け等の仕方の助言をしていただき、輪に入って授業に参加することができるようになりました。</p> <p>いつも、学校側が気づかないところを観察、アドバイスしていただき、感謝しています。</p> <p>担任や担当者へ共有していただくことで、その子への声掛けや支援などもう一度見直すことができます。ありがとうございます。</p>	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	13			<p>〇〇さんの支援方法に困っていましたが、それでもアドバイスを頂き、実践すると効果がありました。</p> <p>私が声かけをしても学年の中に入って活動することができなかったけど、訪問支援員の先生が来てくださるようになってから、輪の中に入っていけるようになりました。</p> <p>指導力、助言力など本当にありがたいです！！学校職員も勉強しなければと思います。</p>	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	13			<p>たくさんアドバイスを頂き、毎回たくさんお話できました。</p> <p>声かけ等の仕方について、たくさん助言をいただきました。</p>	

4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	12	1	<p>意思疎通のとり方に困っていましたが、カードを選ばせる方法を教えていただくと、やりとりが少しできるようになりました。</p> <p>学校と保護者とのパイプ役にもなっていました。子どもだけではなく、保護者とのつながりを深めることにもなり、連携しやすくなりました。子どものことを一緒に考える上でたいへん助かりました。</p> <p>訪問支援員の先生に来ていただく頻度が減っても、自分の力で輪の中に入っていくことができるようになりました。</p> <p>生徒の特性を教えてもらうことで、対応の仕方がわかり、私の肩の力が抜けたように思いました。例：生徒がこのような仕草をするときは、こう考えている等、具体的に教えていただいた。</p>	
5	事業所からの支援に満足していますか。	13		<p>大変満足しています。</p> <p>その時児童の実態に応じて、来ていただく頻度を変更していただいたりなど、臨機応変に対応していただきました。</p> <p>支援の方法や課題解決の方法を教えていただき、一つできるようになったら、次のステップを一緒に考えてもらったので、とても助かりました。</p> <p>いつも細やかに子どもを見ていただき、保護者との連携もスムーズにいけるように調整したり連絡を取ってくださったりしていただき、大変ありがたいです。</p>	
<p style="text-align: center;">その他のご意見</p>				<p style="text-align: center;">ご意見を踏まえた対応</p>	
<p>定期的に訪問支援・担当者会議をしていただいたことで、幼児理解を深め、胸中理解の上で日々の保育・援助を個々に応じて行うことができました。その結果、転入当初の噛みつき行為や刺激に対する感受性が軽減され、学級の子もたちと同じ空間に居て、ともに楽しむことを心地よく感じるようになった。一年間で大きな成長につながったことに感謝している。</p> <p>4月に突然転入し、質素痛もできない中、どうしようと本当に困っていたので、支援の方法を教えてください、しかも実践しやすいものばかりだったので良かったです。効果のあるものばかりでした。また、個人的にもたくさん相談しましたが、どれも親身になってくださって私の不安も軽減していきました。本当に支援員さんと出会えてよかったです。1年間ありがとうございました。</p> <p>訪問してくださっている先生のお人柄がとても良く、親身になって児童の様子を観察し、支援をしてくださっています。学校職員とのコミュニケーションも申し分なく、とてもありがたく思っています。</p> <p>担当が〇〇さんで本当にありがたかったです。お世話になった間にいただいたアドバイスを学級経営の中でも生かすことがたくさんできました。いつも温かい目で子どものことも、学級のことも見ていただいて感謝しています。</p> <p>訪問支援員の先生に来ていただき、児童の成長がとても見られましたし、私も勉強させていただきました。ありがとうございました。</p> <p>クラスに他の生徒もいるので、日程の調整が難しいなと思いました。</p> <p>いつもお忙しい中、ありがとうございます。次年度もどうぞよろしくお願いいたします。</p>					

公表

## 事業所における自己評価結果（保育所等訪問支援）

事業所名		良創夢発達支援ルーム らいく宗像		公表日		令和7年3月31日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
営 ・ 体 制 整	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	6				
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	6				
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	6				
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けて おり、その内容を業務改善につなげているか。	6				
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	6				
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	5	1			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	6				
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	6				
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子ども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6				
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	6				
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	6				
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	6				
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	6				
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	6				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている か。	6				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6				
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	6				
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	6				
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育 所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っ ているか。	6					

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	6			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	6			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	6			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6			
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	6			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	6			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	6			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	3	3		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6				
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	6			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	6			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	6			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	6			

非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6			